

Taylor & Francisフェア 対訳和書9点

フェア期間：2026.10.2(金)-11.8(日)

1		言葉と物 :人文科学の考古学 --新装版 ミシェル・フーコー:渡辺一民 NDC:135.5 2020/02 新潮社 522p A5 20cm ISBN:9784105067083 情報詳細へのリンク 17世紀のベラスケスの名画「侍女たち」は、「人間」の不在を表現している。「人間」は、じつは近代になってから登場したものであり、それは時代に規定される知の枠組みである。二つの歴史的な歴史的な文脈によって、いすれ終焉を迎えるだろう。古典主義時代の博物学、書物の分析、一般文法の二領域が、近代の生物学、経...	税込¥5,500 KDC:A13
2		贈与論 :他二篇 (岩波文庫) マルセル・モース:森山工 NDC:389 2014/07 岩波書店 480p B5 15cm ISBN:9784003422816 情報詳細へのリンク 贈与や交換は、社会の中でどのような意味を担っているのか？モース（1872-1950）は、ポリネシア、メラネシア、北米から古代のローマ、ヒンドウ世界等、古今東西の贈与体系を比較し、すべてを贈与し満ちる「ポトラッチ」など、その全体的社会的性格に迫る。ポトラッチ人における古代的な契約形態「ギフト、ギ...	税込¥1,430 KDC:C41 KDC:KINOPPY
3		ラインズ:線の文化史 ティム・インゴルド:工藤晋 NDC:389 2014/06 左右社 267p B6 20cm ISBN:9784865281019 情報詳細へのリンク 歩くこと、物語ること、歌うこと、書くこと、生きることは線を生むことだ。世界的な注目を集める人類学者インゴルドの名著待望の邦訳。	税込¥3,025 KDC:C41 KDC:KINOPPY
4		知の考古学 (河出文庫) ミシェル・フーコー:慎改康之 NDC:135.5 2012/09 河出書房新社 427p B5 15cm ISBN:9784309463773 情報詳細へのリンク あらゆる領域に巨大な影響を与えたフーコーの最も重要な著作を気鋭が四十二年ぶりに新訳。フーコーが『狂気の歴史』『臨床医学の誕生』『言葉と物』を生み出した自らの方法論を、伝統的な「思想史」と訣別し、歴史の連続性と人間学的思考から解放された「考古学」として開示する。それまでの思考のありかたに根拠から転換...	税込¥1,595 KDC:A13 KDC:KINOPPY
5		臨床医学の誕生 --新装版 ミシェル・フーコー:神谷美恵子 NDC:492 2020/04 みすず書房 387p B6 20cm ISBN:9784622089018 情報詳細へのリンク 18世紀末に端を発する現代医学は、病を知覚する空間とそれを記述する言語、および身体の解剖から成る。人間が自らの個体を知の対象とする臨床医学は、いかにして誕生したのか。人間科学の医学的基礎とは何か。18-19世紀の認識論的切斷を問い、『言葉と物』の先駆をなす、初期フーコーの代表作。	税込¥5,500 KDC:A13
6		プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神 --改訳 (岩波文庫) マックス・ヴェーバー:大塚久雄 NDC:331.5 1989/01 岩波書店 352p B5 15cm ISBN:9784003420935 情報詳細へのリンク 營利の追求を勧奨するプロテスタンティズムの経済倫理が実は近代資本主義の生誕に大きく貢献したのだという歴史の逆説を究明した画期的な論考。マックス・ヴェーバー（1864-1920）が生誕を賭けた広大な比較宗教社会学的研究の出発点を画す。旧版を全面改訳して一層読みやすく理解しやすくするとともに懇切な解説を付し...	税込¥1,353 KDC:KINOPPY

Taylor & Francis フェア 対訳和書9点

フェア期間：2026.10.2(金)-11.8(日)

7		現代哲学 (ちくま学芸文庫) パートランド・ラッセル:高村夏輝 NDC:133.5 2014/10 筑摩書房 5 3 2 p 7×11 15cm ISBN:9784480096166 情報詳細へのリンク 世界は究極的に、どのようなあり方をしているのか？その世界の中で人間はどのように描き出せるのか？ラッセルは、科学的・客観的に、行動主義やゲシュタルト心理学から暴力主義や相対性理論にいたる同時代の最先端の科学的成果を渉猟して、外側から捉えた世界像を分析。ついで、主観的・常識的に見た人間のあり方を検証...	税込 ¥1,870 KDC:A13 
8		触発する言葉 :言葉・権力・行為体 (岩波現代文庫) ジュディス・バトラー:竹村和子 (英米文学) NDC:311.1 2026/03 岩波書店 3 7 8 p 7×11 15cm ISBN:9784006004934 情報詳細へのリンク 既存の権力に支えられ、差別を再生産する言葉。一方で、変化を起こし開ける力をもつのもまた言葉である。なぜ言葉は人を傷つけることができるのか。なぜ言葉は社会を変えることができるのか。言葉と行為の関係に迫り、言語の政治性を縦横無尽に論じる本書は、緻密な理論が政治参加になりうる可能性を示す。バトラーの重要作を...	税込 ¥1,837 KDC:C15 KDC:A13 KDC:KINOPPY 
9		論理哲学論考 (岩波文庫) ルードヴィヒ・ヴィトゲンシュタイン:野矢茂樹 NDC:134.9 2003/08 岩波書店 2 8 0 p 7×11 15cm ISBN:9784003368916 情報詳細へのリンク 「およそ語られうることは明晰に語られうる。そして、論じえないことについては、人は沈黙せねばならない」本書は、ヴィトゲンシュタイン(1889-1951)が生前刊行した唯一の哲学書である。体系的に番号づけられた「命題」から成る、極度に凝縮されたそのスタイルと独創的な内容は、底知れぬ魅力と「危険」に満ち...	税込 ¥935 KDC:A13 KDC:KINOPPY 